



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報



Lend a Hand

手を貸そう

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

【六根清浄】(ろっこんしょうじょう)

山歩きや塞参りで唱える言葉

6月11日(金)
座諭梅

第835回 平成16年 5月12日(水)

【本日のプログラム】

1. 食 事
2. 点 鐘
3. 国 歌 斉 唱
4. ロータリーソング
「奉仕の理想」
5. 「四つのテスト」 唱和
6. 会 長 の 時 間
7. 幹 事 報 告
8. 委 員 会 報 告
9. 5 月 セ レ モ ニ ー
10. 次 年 度 活 動 方 針 発 表
11. 点 鐘

【理事・役員会】

次 回 予 告

- ★ 5月19日(水)
ゲスト卓話
炉辺会合

- ★ 5月26日(水)
フォーラム「会員増強に
ついて」
クラブ協議会

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日(12:30~13:30)	会 長	中武 幹雄
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	林 厚雄
事務局	宮崎県佐土原町大字下郷岡3887-17	幹 事	梶田與之助
	☎880-0212	会 計	岩切 正司
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会報委員	池田 仁志

第834回例会記録 (2004. 4. 21)

☆会長の時間

会長 中武幹雄君

皆さん今日は。今日は第834回の例会です。

17日(土)は小林中央RCの創立20周年記念式典に私と幹事の梶田君、会長エレクトの林君の3人で出席して来ました。参加者があまり多くなくて、ちょっと寂しい感じでした。現在は会員17名で少ない会員ながら、立派な式典であったと思います。当クラブの20周年のために、参考になればと思い、記録写真を撮りました。また、講師に綾中学校の校長を最後に退職された、浜田倫紀氏を招いておられ、演題は「21世紀はスローフードからスローライフへ」で、生産者から消費者へ直行出来る食品の流動の必要性を説いておられました。又、「現在お金はあるけど、無職だ」「肩書きがないので名刺が作れない」などユーモアのあるお話もありました。転勤で退会の止む無きに至ったそうですが、以前宮崎RCの会員でもあったそうです。平成14年に「綾の共育論」と言う著書を出しておられます。

先週は「日本ロータリーの歴史」についてご案内致しましたが、今日は、ロータリー理解クイズの中で、「クイックするだけでメイクアップ」の「サイバークラブ」について調べたものをご紹介します。第5450地区ロータリー・eクラブ・ワンと言ひ、ロータリー初のインターネットを利用したクラブです。多忙な仕事や旅行、健康上の問題、また既存のクラブから地理的に遠いなどの理由で、例会

に出席出来ない人を含め、特別なロータリアンのためのものとして、2002年2月に開設されました。所属するクラブの例会に欠席したロータリアンがメイクアップをする為のサイトです。ロータリークラブのパイロット(試験)プロジェクト/新モデルクラブでRI理事会の承認の下での新しいモデルの一つとして運営されています。eクラブ・ワンは、会員にウェブならではの柔軟性を通して、ロータリーの目標や価値の本質を維持する事を目的とし、方針や手続きを発展させてきました。今、10人程の会員が所属しています。現在までアクセスしたロータリアンが何千人もいると言う事です。eクラブ・ワンが国際奉仕プロジェクトとして取り組んでいるこのメイクアップの為のサイトは、1年半で約8000人以上のロータリアンがこのサイト上でメイクしたそうです。メイクするには、5つの情報プログラムを読み、書式を埋める事で、例会でメイクアップしたことになると言う事だそうです。このメイクアップ書式では、ゲストに自分の所属するクラブ活動にどのように関わっているかと言う事を含めて、情報を提供して、又、今後のメイクアッププログラムの為に提案をすると言う事です。週1回の例会を開く他クラブでメイクアップする事に比べると、このサイトは自分の都合に合わせてロータリーについて学ぶ事が出来るという柔軟性があります。日毎にしなければならぬ事が増え続けるのになぜか例会出席の時間作りは容易ではない、と言うこの状況では、これは斬新な方法だと思いません。更に、このクラブでは、ビジターがそのサービスをどの様に向上させるかと言う事に対して意見や提案を出し合う事

の出来る公の討論の場も提供しています。そして、プロジェクトの提案を評価しあう事も出来ると言う事です。新モデルクラブとして、eクラブ・ワンはクラブの目的に合う様に、伝統的なロータリークラブの定款や細則を改正しています。即ち、例会の出席の要件を満たすよりも、むしろ社会奉仕プロジェクト・オンラインでのクラブプログラム、他のクラブへの訪問、その他ロータリーの関連の活動において、会員は四半期分12時間の「参加時間」を満たすと言うものです。特別の参加資格とインターネットで活動を行っている事を除けば、eクラブ・ワンは、定款や細則に則って活動をしている一般のクラブと変わりはないのです。eクラブ会員達は、PETS・国際協議会・地区大会・財団の夕食会などにも参加しているそうです。そして、eクラブには地理的的要件がないので、会員は世界中どこに住んでいても構いません。入会の申請には、現在の会員が推薦しても良い、又、オンライン上で申し込む事も出来ますが、入会手続きは極めて厳しく、3人の紹介者が必要であり、申請者がロータリアンの場合、居住地区のガバナーによる承認の要求も必要とされます。しかし、eクラブの1つの問題は新しい会員として適正ある非ロータリアンをいかに引き付けるかが課題だと言っています。この問題は当クラブの問題でもある様な気がしました。最後に、eクラブ・ワンのウェブ管理者は、ゲリー・フレチャー氏で、米国コロラド州スモークヒル・RCの会員です。以上、ロータリー唯一のクラブを紹介しました。

“ロータリー理解クイズ”

Q31 ロータリー財団設立提唱者は？

A 1917年の大会で、第6代会長、アーチC・クランプ氏、世界中で善行を積む為のロータリー基金の創設を提唱

Q32 ロータリー財団の基金が最初に使用されたプログラムは何？創立された年は

A ロータリー国際親善奨学金プログラムの前身。大学院過程奨学金が最初。その事業は1947年から、18人の奨学生を対象に始められた。

Q33 ロータリー財団が、人道的又は教育的な事業の為にこれまで投じて来た総額は？

A 米価11億ドル

Q34 ロータリー財団管理委員は誰？

A ジェームス・レイシー氏

Q35 現RI会長は、ロータリアンが集い意見を交わす事を重要視し、世界15か所での会議を開催しています。この会議の名前は？

A RI会長主催祝賀会議
以上

再度ご案内します。来週28日(木)再来週5月5日(木)は休会です。今日は炉辺会議です。会場は正岡会員宅で、Cグループ、時間は19:00からからです。出席できる方はCグループ以外でもどうぞ！

With this chairman time it finishes
See you again next week. thank you

☆幹事報告

幹事 梶田 與之助 君

1. ガバナー事務所臨時休業通知

4月29日、30日、5月1・2・3・4・5・6・7日休業

期間中の連絡先

地区幹事 山下俊介 (0986-24-0160)

野菜の話

インゲン

久しぶりに野菜の話を致します。
インゲンについて…インゲンは中央アメリカ原産のマメ科の野菜で、日本へは江戸時代前期に中国から渡来しました。隠元(いんげん)と云う僧侶によって伝えられたため、インゲン豆という名前で呼ばれる様になりました。

インゲンには、つるのある種類と、ない種類があります。また品種も多く、ケンタッキーワンダー、江戸川などが、代表的な品種です。インゲンは1年3度収穫が出来、宮崎では「三度豆」とも呼ばれます。

インゲンの豆の部分に含まれているたんぱく質には、必須アミノ酸であるリジンやアスパラギン酸が多く含まれ、疲労回復効果や、体の組織の修復を促し、肌、や皮膚を整える働きがあります。また、インゲンに豊富に含まれる栄養素として、生体膜を守り、ガン細胞の増殖を抑制すると云われるβ(ベータ)カロチン、細胞の結合を強化するコラーゲン生成を助ける美容作用や、免疫を強化し、風邪を予防する働きがある、ビタミンC、便通を促し、コレステロールを低下する作用がある食物繊維などが挙げられます。

ほかに、さやインゲンには疲労を回復する作用がある、ビタミンB1、動脈硬化や血栓を防止するビタミンB2などのビタミン群、貧血予防に役立つ鉄分、高血圧を防ぎ、むくみを解消する効果があるカリウムなどのミネラル成分もバランスよく含まれています。

さやインゲンは、多くの種類の栄養素を幅広く含む、低カロリーでヘルシーな野菜といえます。

☆出席報告

副委員長 岩下 廣美 君

会 員 数	28名
例会出席者	20名
出席率	71%
メーカーアップ者数	3名
修正出席率	82%
欠席者名	藤 裕 幸 君、藤 野 圭 君

☆お知らせとお願い

会長エレクト 林 厚雄 君

先達でもお知らせしましたが、7月7日(水)にガバナー補佐を迎えて、クラブ協議会を開催します。

つきましては、次期各委員会の活動方針及び活動計画を早めに提出して頂きまして、公式訪問報告書を作成したいと思います。

ガバナー公式訪問が今年は早くて、7月21日(水)になっております。

6月2日(水)に四大奉仕(クラブ靴・総靴・腰靴・髭靴)委員会の委員長に次年度の活動方針・活動計画の報告をしていただきます。よろしくご報告致します。

それから、事務局が辞めたい旨の要望がありました。やむを得ませんので、来年度は副幹事と選報委員を増やしたいと思います。

再度編成の事案を作成し、皆様の了解を得たいと思います。

ロータリー財団の寄付についてお知らせ致します。年間、約¥10,000の寄付要請が来ております。会費の中からという案が出ておりますが、これも理事・役員会に諮りまして、後ほど皆様にご報告致したいと思います。

来年度は色々大変かも知れませんが、でもこれがロータリー本来の姿なのかも知れません。皆様のお知恵とご協力を頂きまして、何とかやって行ければと思っている所でございます。